

所得増へ若手結集

愛知県豊田市や周辺の二十〜四十代の若手農家が協力し、地元食材の消費拡大に取り組み、定期的な共同販売などで農家の所得を上げ、農業を魅力ある産業にすることを目指す。今後は環太平洋連携協定（TPP）も見据え、生産から加工、販売まで手掛ける「六次産業化」にも挑む。



TPP 揺れる現場から

農業

店頭を野菜や果物、と手応えを語る。

コメ、茶、ハチミツが 夢農人は二〇一〇年 彩る。九月上旬、豊田 九月、豊田市内の養豚 市内で開かれた夢農人 農家、鋤柄雄一さん の三周年記念マルシェ (西三と石川さんら三人 (市場)。稲作、果 の農家で結成。「きつ 樹、園芸、畜産などさ い、汚い、格好悪いと まざまな農家が自慢の 言われる農業を変えた 食材を持ち寄った。会 い」。こんな趣旨に賛 場は親子連れでにぎわ 同して参加者は増え、 い、副会長で製茶業を みよし市や設楽町を含 営む石川龍樹さん(三三) む三十一農家に拡大し は「常連さんもでき、 た。月二回のマルシェ だいぶ浸透してきた」 開催、飲食店やスーパ ーの紹介など販路開拓 で協力し合う。

若手農家が協力して営む農産物直売所「夢農人マルシェ」＝愛知県豊田市で

各メンバーは夢農人での活動をブログでも情報発信する。石川さ

共同販売や6次産業化

農業の6次産業化 第1次産 業の農林水産業者が加工 業の農林水産業者が加工 しても掛けても6になるため、6 (第2次産業)、流通・ 次産業と呼ぶ。政府は官民出資の 販売(第3次産業)まで ファンド(基金)も活用し、市場 を担い、経営多角化を目指すこ 規模を現在の1兆円から2020 と。果物を使ったジャム作りや、 年に10兆円まで拡大する目標を掲 水産物の缶詰、産直レストランの げる。

んは、ブログをきっかけに達し、計千五百人が働め、六次産業化にも熱 けに英国の紅茶専門店。組合員の年間平均 心だ。冠婚葬祭業者 とフランスの日本料理 売上高は四千万円で、 と、夢農人メンバーの 店で日本茶の取引が始 一億円超の農家もい まった。「個々では限る。 界があるが、集まるこ 察した石川さんは、徹 底したコスト意識に 脱サラして〇八年に 驚いた。本来なら売り 農業を始めた野菜農家 物にならない曲がっ たゴボウを短くカッ 販売先を見つけてるのに トして販売。さらに袋 苦労していた。夢農人 詰めにして、主婦が手 加入してスーパリーや に取りやすいような地 青果店の担当者と知り 道な工夫も重ねてい 合い、トウモロコシな る。

どの売り上げが六十万 円増えた。 直売所では、価格を 維持するため同じ種類 の商品を置かないこと 夢農人が目標にする のは、千葉県で約九十 さんの「農家同士で値 組合法人「和郷園」 引き合戦を起ささない だ。五人の農家でスタ ことが大切。農家が売 ートし、一九九八年に りたい値段で売ること 法人化。カットや冷凍 が所得向上につながる をする野菜工場を持 る」と話す。

で行う。グループの年 の共同開発などで地元 間売上高は六十億円に の異業種との連携も進 (平井良信)